



きらめく風

ホームページ

携帯サイト →



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

有終の美

校長 清水 誠

ミラノ・コルティナ五輪のフィギュアスケートでは、今季限りで引退を表明した坂本花織選手の涙が印象的でした。4年に一度のオリンピックを節目と考え、スケート人生の集大成をすばらしいものにしていこうとする姿は、多くの人々に感動を与えました。12月の全日本選手権から毎回見せてきた坂本選手の涙は、まさに「有終の美の輝き」ともいえるものでした。

涙を流す動物は多くても、情動の涙を流すのは人間だけであると言われています。悲しみや喜び、怒りなど、様々な感情によって人は涙を流します。その中でも、幸せな気持ちでいっぱいになった時にも涙が流れるものであると初めて知ったのは、40年前のことでした。

私が小学校の教員として最初に就いたのは、かつて伊豆半島にあった下田学園でした。喘息や肥満、偏食・虚弱の子ども達を全寮制であずかる練馬区の健康学園に、3年間勤務していました。初年度は3年生4名を担当し、無我夢中で日々の指導に明け暮れました。週3時間ある養護訓練の時間には、近くの外浦の砂浜まで、よく子ども達と一緒にマラソンをしました。学園の玄関前から浜に続く、くねくねとした下り坂は「なみだ坂」と呼ばれていました。運動会や学芸会がある時には、東京から保護者の方々がやってきます。子ども達の活躍する姿を見てもらった後、親子の団欒の時間もありますが、それもあつという間に過ぎてしまいます。あらかじめ保護者には、「なるべく後ろを振り向かず帰ってください。」と伝えるようにしていました。毎回、玄関前に子ども達が並び、家の人たちが帰っていく姿をずっと見送っていました。親元を離れて生活をするというのは、小学生にとってどんなに寂しいことだったでしょう。いつまでも泣き続ける子ども達を優しくなだめるのも、学園の職員の大切な役割でした。

伊豆に一足早い春が訪れ、一年間の締めくくりとなる卒園式の日を迎えました。多い年でも全員で40名ほどだったので、呼びかけも歌も学年関係なく、みんなで行う卒園式です。期待を込めて見守る家の人たちの前で、どの子も立派な態度で式に臨んでいました。最後に、4人を連れて退場していた時のことでした。保護者席の前を通ったとたん、思いがけず大粒の涙を流し、その場から動けなくなってしまいました。それまでの人生で、こんなに号泣したのは初めてのことでした。その後、荷物をまとめてなみだ坂を下りていく親子を、今度は我々職員が見送る番になりました。一年間一緒に生活し、勉強を教えた子ども達は、何度もこちらを振り返って笑顔で手を振っていました。誰もいなくなったなみだ坂を見て、職員同士で肩を抱き合って泣き続けました。それは、子ども達との別れ以上の感情からくる、たくさんの幸せが溢れた涙でした。これほど幸せな涙はないと、教職1年目の終わりにして感じることができました。

3月に入ると、すぐに卒業式の練習が始まります。今年の6年生の小学校生活は、コロナ禍真っ只中に始まりました。入学式の後、すぐに2か月の休校があり、6月からは分散登校と、1年生ながらにとっても不安な毎日でした。その子ども達も立派に成長し、人生の節目の時を迎えます。有終の美を飾り、幸せいっぱいの卒業式となるように、全教職員で指導していきます。

～ 子ども達の

4年 染小紋出前授業 (2/4)

社会科「わたしたちの東京都」の学習に関連して、新宿区で江戸染小紋の工房を営んでいらっしゃる伝統工芸士さんをお招きしました。この日は伝統工芸士の金田さんを中心に、江戸染小紋の歴史や作業工程についてお話をしていただきました。副読本に紹介されている型紙の本物を見せていただきました。柿渋で張り合わせた和紙の型紙の手触りは固くて頑丈で、無数の小さな穴が美しい紋様になるように切り抜かれていることが分かりました。布の上に型紙をのせ、ヘラで「色のり」という染料をのせていくのだそうです。伝統工芸士になるためには10年以上の修行が必要で、厳しい試験に合格しなくてはならないことも教えていただきました。お話の後は、染小紋の技法体験をしました。美しい紋様の型紙から好きな柄を選んで、ランチョンマットを作成しました。新宿区の伝統工芸に触れる貴重な体験ができました。



幼保小交流会 (2/10・24)

10日には、旭幼稚園・旭町保育園のみなさん、24日には、さくらさくみらい田柄・旭町、旭町第二保育園のみなさんを招待して、第2回幼保小交流会を行いました。今回は、子ども達のアイデアがぎゅっと詰まった3つのコーナーに分かれて、「どうすれば喜んでもらえるかな？」と一生懸命に準備を重ねてきました。「昔遊びのコーナー」では、羽子板や紙飛行機、ぶんぶんごまを紹介しました。「1年生体験のコーナー」では、ランドセルを背負ったり教室内探検をしたりする1年生体験と、1年生が自作したクイズ・迷路・紙芝居・絵本などを使って遊ぶ体験をしてもらいました。「体遊びのコーナー」では、縄跳びを披露したり、「だるまさんがころんだ」で遊んだりしました。相手の気持ちを考えながら、優しく手を引いて案内する姿に、この一年での大きな成長が感じられました。園児たちの「楽しかった」という笑顔を見て、1年生も大満足の交流会となりました。



6年 キャリア教育出前授業 (2/14)

6年生を対象にキャリア教育の一環として、本校の卒業生で現在弁護士として活躍されている近藤さんを講師にお迎えし、出前授業を実施しました。近藤さんから、「人のためになることが好き」「誰かの力になりたい」という思いを大切にしながら、弁護士として人の権利を守る仕事に向き合ってきた経験を語っていただきました。子ども達は、困っている人に寄り添い、社会の中で役に立つ仕事の意義や責任について理解を深めることができました。また、近藤さんは弁護士としてだけでなく、音楽クリエイターとしても活動されています。好きなことや得意なことを生かしながら、自分らしく生きることの大切さや、夢をもち続けて挑戦する姿勢についてもお話いただきました。一つの職業にとどまらず、自分の可能性を広げながら活躍されている姿は、子ども達にとって大きな刺激となりました。

今回の学習を通して子ども達は、働くことの意義や社会との関わり、自分の生き方について考えを深めました。一人一人が自分の夢や目標に向かって歩みを進めてもらいたいです。



学校生活



6年 情報モラル学習 (2/16)

講師に記者として活躍されている中尾さんをお招きして、キャリア教育・情報モラル学習を掛け合わせて授業をしていただきました。

始めに、記者という仕事についてです。人の話を聞き、誰かに情報を届けるために作られる記事。AIが書くものとの違いや、仕事の流れ、やりがいを教えていただきました。次に、スマートフォンとの向き合い方についてです。「賢く」使うとはどういうことなのか、みんなで考えながら学習を深めました。子ども達の多くが使っている SNS の仕組みや、偏った情報とばかり触れ合っていると、社会の分断が起きる可能性があるという未来の怖さまで、しっかりと理解することができました。

4月から中学生になり、スマートフォンや SNS の使用時間は自ずと増加していくはずですが、今回の学習を理解でとどめるだけでなく、実践に移し「賢く」使ってほしいと思います。



おはなしコンサート「たんぼぼの会」(2/17)

たんぼぼの会は、洗足学園音楽大学の公認サークルです。学生の皆さんが専門とする楽器の演奏を生かし、絵本の読み聞かせと生演奏をコラボした公演を行っています。今年も低・高学年の二部制で、様々な絵本の世界を子ども達の心に届けてもらいました。

絵本の内容に合わせて、朗読と共に生演奏で音楽が奏でられると、今まで読んだことのある絵本も違った印象になるから不思議です。作曲も全て学生たちが行い、絵本に合った旋律と楽器の音色が工夫されていました。物語の世界と音楽のすばらしさが融合することで、体育館に集まった子ども達をすてきな空間へと導いていきました。

終わりに、楽器の紹介もしてもらいました。いろいろな楽器の音色に、子ども達の関心がさらに高まりました。音大生のみなさんの熱意と真摯な姿勢が伝わる、すばらしい公演でした。



4年社会科見学 (2/19)

「ガスの科学館 がすてなーに」と浅草周辺の見学を行いました。ガスがどのように私達の生活を支えているのかを、体験や展示を通して楽しく学ぶことができました。子ども達はクイズに興味津々で、生活に必要な知識やエネルギーの大切さについて理解を深めていました。すすんでメモを取る姿も見られ、学習への意欲の高さを感じました。

浅草では、班ごとにボランティアガイドさんが付いてくださいました。歴史ある街並みやお店を見ながら、事前に学習したことを確かめたり、新しい発見をしたりすることができました。授業で学んだ内容を、現地で実物を見ながら学ぶことができ、子ども達は大喜びでした。また、声を掛け合いながら行動する姿から、学年としての成長を感じることもできました。

学習面と行動面、両面で成長を感じることができた社会科見学となりました。



< 3月の行事予定 > 安全指導「みんなの安全を考えよう」

日	曜	相	行 事
1	日		
2	月	◆	全 学校説明会 15:30～
3	火	◆	読 安全指導 3年アカオアルミ見学
4	水	◆	学 3・4校時6年生を送る会 6校時クラブ活動最終
5	木	◇	音
6	金	◆	図書ボランティア読み聞かせ 5年豊溪中学校校内見学
7	土		
8	日		
9	月	◆	全
10	火	◆	読 たてわり班お別れ会
11	水	◆	学
12	木	◇	児
13	金	◆	読
14	土		
15	日		
16	月	◆	全
17	火	◆	読
18	水	◆	学 5校時登校班会議・集団下校
19	木		学
20	金		春分の日
21	土		
22	日		
23	月	◆	読 給食最終 1～4年4時間授業 5・6年 卒業式予行練習(5・6校時)
24	火	◆	修了式 3時間授業(11:40頃下校)
25	水		卒業式(5・6年のみ登校)
26	木		春季休業日始
27	金		
28	土		
29	日		
30	日		
31	月		

学級・学年閉鎖があった関係で、2月の行事を延期・変更しています。
 ◇6年生を送る会⇒4日(水)
 ◇お別れ会食会⇒10日(火)「たてわり班お別れ会」として実施
 ◇登校班会議・集団下校⇒18日(水)

修了式・卒業式について

24日(火)に、修了式を行います。通知表を持ち帰りますので、当該学年の学習を修了した子ども達のがんばりを認め、ご家庭でお話し合ってください。また、25日(水)には、5・6年生のみ登校し、卒業式を行います。

新学期の予定について

4月7日(火) 着任式 始業式
6年入学式準備
8日(水) 安全指導 定期健康診断始
2～6年給食始3時間授業
入学式(2・6年出席)
13日(月) 5・6年 14:45～
学校説明会・保護者会
14日(火) 1年交通安全教室
3・4年 14:45～
学校説明会・保護者会
16日(木) 1・2年 14:00～
学校説明会・保護者会
※保護者会・学校説明会有一些ある日は、水曜日
時程です。新1年生は10日(金)まで3
時間授業ですが、13日(月)から給食あ
り4時間授業の予定です。
※その他の学年の授業時数は、新年度の学年
便りをご覧ください。

3月の生活目標

<ありがとうの気持ちをあらわそう>
 3月は別れの季節です。来週行う6年生を送る会では、1～5年生が、ダンスや歌、呼びかけなどを通して6年生に感謝の気持ちを伝えます。
 人に対してだけでなく、1年間使ってきた物や教室など、きちんと掃除をしてから次へ引き渡すことも大切な感謝の形です。感謝の気持ちの大切さを子ども達に価値付けながら、年度末最後のひと月の生活指導を行ってまいります。

※3学期の避難訓練は日時を知らせずに実施しています。

全 全校朝会 音 音楽朝会 児 児童集会 体 体育朝会 学 朝学習 読 朝読書

◆:心のふれあい相談員 ◇: スクールカウンセラー

*行事予定は変更になる場合があります。学年だより等でご確認ください。

【s i g f y 学年更新について】

新学年に向けて、春休み中に学年の繰り上げ作業を行います。学校で一括して行いますので、保護者の方々に作業をしていただく必要はありません。6年生は卒業後、登録情報を削除いたします。

【教員の人事異動に関する報道発表日について】

東京都教育委員会は、3月中旬以降に人事異動についての報道発表をすることになっています。本校では昨年度同様に、3月24日(火)の修了式後、児童へ転出する教員の紹介をします。